

地域を支える産業人材確保に向けて

【担当省庁：内閣官房、文部科学省、厚生労働省、経済産業省】

1 地方創生インターンシップと早期キャリア教育の推進

地方の人口減少・東京一極集中は止まらず、特に、進学や就職を機に地方から都市部へ転出する若者が多いため、地方における人口減少問題が顕在化しており、京都府においても、地方創生インターンシップやキャリア教育に取り組んでいるところ。

- 主に大学生を対象とする地方創生インターンシップについては、地方創生の取組の一環として地方創生推進交付金を財源として取り組まれているところであるが、首都圏一極集中の緩和、地方への人材還流は長期的視点に立つて行う必要があるため、恒久的な施策として実施されたい。

- キャリア形成や将来的な地元定着、人材還流の観点から、中学、高校、大学低学年次から地域の産業や企業について触れる機会を設けるなどのキャリア教育に取り組む都道府県の施策に対する助成制度を講じられたい。

京都府 の担当課	商工労働観光部 総合就業支援室 (075-682-8912)
-------------	--------------------------------

■京都府におけるインターンシップの主な取組

- 京都ジョブパークにおける短期インターンシップ事業の実施
 - 首都圏大学生の京都企業でのインターンシップの実施
 - 京都オンリーワン企業フェスタ^(※)の開催
 - 京都府北部地域におけるローカルインターン事業の実施 など
- (※) インターンシップ受入企業と希望者とのマッチングイベント

■京都インターンシップナビ等を活用したマッチング

	27年度	28年度
ナビ登録者数	330	1,124
ナビ登録企業数	104	155
インターンシップ実施者数	137	441

■京都キャリア教育推進協議会

若者の非正規雇用の増加や新卒者の早期離職の問題等、若者を取り巻く厳しい雇用環境を鑑み、若者が社会に出る前に社会人として必要な能力や態度を育てる「若者のキャリア教育」を産学公が連携してオール京都体制で推進する。

■地域キャリア教育支援協議会設置促進事業(文科省)による実施事業(25～27年度)

	25年度	26年度	27年度	合計	
協力企業数(実数)	48	174	288	510	
支援企業数(累計)	85	603	483	1,171	
支援内容	職場見学	12	151	106	269
	ジョブ・シャドウイング	—	27	8	35
	職場体験	12	124	91	227
	外部講師・出前授業	8	50	4	62
	高校生インターンシップ	10	122	98	230
大学生インターンシップ	43	129	176	348	

(単位：社)

- ▶ 文科省の事業採択を受け25年度から27年度の3年間、中学生、高校生等に対して職場見学や体験、出前授業等を実施
- ▶ 28年度からは財源確保が難しく同様の事業展開が困難な状況

■大学と連携した京都産業学セミナーの実施

	28年度実績	29年度計画
実施大学数	15校(府内12、府外3)	30校(府内23、近畿圏5、首都圏2以上)
延べ実施回数	54回(府内36、府外18)	50回